

2011年4月12日

オレンジオイル配合技術と新しい環境コンセプト「ブルーアース」を出展 上海モーターショー2011に出展

横浜ゴム（株）（社長：南雲忠信）は、2011年4月19日から28日（19、20日はプレスデー）まで中国の上海で開催される「上海モーターショー2011（AUTO SHANGHAI 2011）」に出展する。ヨコハマタイヤの環境技術であるオレンジオイル配合技術を強く訴求し、さらに当社の新しい環境コンセプト「BluEarth（ブルーアース）」を出展する。

オレンジオイルはゴムをしなやかにしてグリップ力を高め、走行性能と環境性能を両立する技術。一般市販用タイヤをはじめ、トップクラスのモータースポーツ用レーシングタイヤ（CTCCやWTCC※、国内スーパーGTなど）にも採用している。ブースではオレンジオイルのメカニズムを解説するほか、同技術を採用した商品として、3月から中国で発売した最高峰コンフォートタイヤ「ADVAN dB V551」と当社がワンメイクタイヤを供給するCTCC向けのレーシングタイヤを展示する。

「ブルーアース」は「環境、そして人や社会にやさしいタイヤ」をテーマに世界中で展開するグローバル・コンセプトであり、欧州に続き今秋中国で第一弾商品を発売予定。今回はプロトタイプタイヤを参考出品し、「ブルーアース」の認知度向上を図る。なお、20日に中国における事業戦略、24日に中華環境保護基金会とのタイアップ活動に関するプレス発表会を開催する。24日は中国のヨコハマタイヤイメージキャラクターである人気俳優の古天楽（ルイス・クー）が来場。同氏は「ヨコハマ環境大使」としてプレス発表会参加を予定している。

中国では国際格式のモーターショーが北京と上海で隔年開催されている。昨年の「北京モーターショー2010」では世界16の国と地域から2,100社が出展、来場者は過去最高の780,000人を記録した。

※CTCC=中国ツーリングカー選手権 WTCC=FIA世界ツーリングカー選手権



ヨコハマブースのイメージ図

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）広報部 担当：菊地
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570